

たまねぎ登録農薬適用表(1) (殺菌)

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	RAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫・雑草	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考	
土壌 消毒	劇	IRAC 8	クロールピクリン	—	1回 (圃場)	<床土・堆肥>1穴当り3~5ml <圃場>1穴当り2~3m	—	疫病、苗立枯病、センチュウ類	—	—	くん蒸剤	土壌くん蒸	クロルピクリン		
								ケラ、ハリガネムシ類、ネキリムシ類、一年生雑草							
	劇	FRAC M3 IRAC 8	ガスタード微粒剤	播種14日前まで	1回	播種又は定植21日前まで	10~20kg	—	一年生雑草	—	—	微粒剤	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する	ダゾメット	
							20kg	—	べと病						
							20~30kg	—	ネコブセンチュウ、一年生雑草、乾腐病、白絹病						
							30~60kg	—	黒腐菌核病						
30kg	—	紅色根腐病													
20~40kg	—	苗立枯病													

用途	毒劇	FRAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
殺菌 剤		29	フロンスайд水和剤	定植直前	1回	50倍	—	乾腐病	○	×	水和剤	5分間苗根部浸漬	フルアジナム	
				収穫7日前まで	5回以内	500倍(25g)	—	灰色かび病				散布(ブーム)		
		1	ベンレート水和剤	播種前	1回	1g/1kg培土	—	乾腐病	○	○	水和剤	育苗培土混和	ペノミル	
				移植直前		20倍	—					3分間苗根部浸漬		
				定植前		100倍 セル成型育苗トレイ1箱(30×60cm、使用土壌約50)あたり500ml	—	灌注						
				収穫前日まで		6回以内	2,000~3,000倍(100~300g)	50~33g				灰色腐敗病		
		1	トップジンM水和剤	定植直前	6回以内 (但し、定植後は5回以内)	500倍	—	灰色腐敗病	○	○	水和剤	5分間苗根部浸漬	チオファネートメチル	
				収穫前日まで		500~1,000倍(100~300g)	200~100g	灰色腐敗病、小菌核病				散布		
		3	トリフミン水和剤	定植直前	1回	50倍	—	乾腐病	○	○	水和剤	5分間苗根部浸漬	トリフミゾール	
				定植前		50~100倍(セル成型育苗トレイ1箱(30×60cm、使用土壌約50)当り0.5g)	—					苗床灌注		
		11	ストロビーフロアブル	収穫14日前まで	3回以内	2,000~3,000倍(100~300g)	50~33ml	灰色かび病	○	○	フロアブル	散布	クレソキシムメチル	
						2,000倍(100~300g)	50ml	灰色腐敗病						
		11	アミスター20フロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	べと病、灰色腐敗病、灰色かび病	○	○	フロアブル	散布	アゾキシストロピン	農着剤注意
		11	メジャーフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	べと病、灰色かび病、灰色腐敗病、小菌核病、黒かび病	○	○	フロアブル	散布	ピコキシストロピン	
		24, M1	カスミンボルドー	収穫14日前まで	5回以内	1,000倍(100~300g)	100g	軟腐病	○	○	水和剤	散布	カスガマイシン、塩基性塩化銅	
		M1	ヨネボン水和剤	収穫7日前まで	5回以内	500倍(100~300g)	200g	べと病、灰色かび病、軟腐病	○	×	水和剤	散布	ノニルフェノールスルホン酸銅	
		M1	コサイド3000	—	—	1,000~2,000倍(100~300g)	100~50g	軟腐病	○	×	顆粒水和剤	散布	水酸化第二銅	
						1,000倍(100~300g)	100g	りん片腐敗病						
		40, M1	フェスティバルC水和剤	収穫7日前まで	3回以内	600~800倍(100~300g)	167~125g	べと病、白色疫病	○	○	水和剤	散布	ジメトモルフ、塩基性塩化銅	
		40, M5	プロボース顆粒水和剤	収穫7日前まで	3回以内	1,000倍(100~300g)	100g	べと病、白色疫病、灰色かび病	○	○	顆粒水和剤	散布	ベンチアバリカルブイソプロピル、TPN	同成分剤の使用回数に注意
		M5	ダコニール1000	収穫7日前まで	6回以内	1,000倍(100~300g)	100ml	べと病、灰色かび病、白色疫病	○	×	フロアブル	散布	TPN	同成分剤の使用回数に注意
		2	ロブラール水和剤	収穫7日前まで	3回以内	1,000倍(100~300g)	100g	灰色かび病、灰色腐敗病、黒斑病	○	△	水和剤	散布	イプロジオン	
		21	ランマンフロアブル	収穫7日前まで	4回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	白色疫病、べと病	○	△	フロアブル	散布	シアゾファミド	
		31	スターナ水和剤	収穫7日前まで	5回以内	1,000倍(100~300g)	100g	軟腐病	○	○	水和剤	散布	オキシソニック酸	
	19	ポリオキシシAL水和剤	収穫3日前まで	5回以内	500~750倍(100~300g)	200~133g	灰色かび病	○	○	水和剤	散布	ポリオキシシ複合体	同成分剤の使用回数に注意	
					500倍(100~300g)	200g	ネギアザミウマ、小菌核病							
	M7, 19	ポリベリン水和剤	収穫3日前まで	5回以内	750~1,000倍(100~300g)	133~100g	灰色腐敗病、灰色かび病	○	○	水和剤	散布	イミノクタジシ酢酸塩 ポリオキシシ	同成分剤の使用回数に注意	
	7	カンタスドライフロアブル	収穫前日まで	3回以内	1,000~1,500倍(100~300g)	100~67ml	灰色かび病、灰色腐敗病	○	○	顆粒水和剤	散布	ボスカリド		
					1,500倍(100~300g)	67ml	小菌核病							

たまねぎ登録農薬適用表(2) (殺虫・除草)

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	IRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時薬量	適用病害虫	効果発現性	残効性	剤型	使用方法	成分名	備考	
殺虫剤		1B	ダイアジノン粒剤5	播種時又は定植時 収穫30日前まで	2回以内	3~5kg	—	ケラ、コオロギ、タネバエ、タマネギバエ	—	—	粒剤	作付前:全面土壌混和 又は作業土壌混和 作物生育中:作業処理して 軽く覆土	ダイアジノン		
						4~6kg	—	コガネムシ類幼虫							
		劇	1B	ダイアジノン乳剤40	収穫21日前まで	2回以内	農業総使用回数、合せて2回以内	700~1,200倍 (100~300ℓ)	143~83ml	アザミウマ類	速	短	乳剤	散布	ダイアジノン
					1,000倍 (100~300ℓ)			100ml	アブラムシ類						
					700倍 (100~300ℓ)			143ml	タマネギバエ						
					1,000~2,000倍 (100~300ℓ)			100~50ml	ネギハモグリバエ						
			1B	スミチオン乳剤	収穫21日前まで	2回以内	1,000~2,000倍 (100~300ℓ)	100~50ml	アブラムシ類	速	短	乳剤	散布	MEP	
					700~1,000倍 (100~300ℓ)		148~100ml	アザミウマ類							
			1B	マラソン乳剤	収穫7日前まで	6回以内	2,000~3,000倍 (100~300ℓ)	50~33ml	アブラムシ類、アザミウマ類	速	短	乳剤	散布	マラソン	
					1,000倍 (100~300ℓ)		100ml	ハモグリバエ類							
		3A	ガードベイトA	生育初期	5回以内	3kg	—	ネキリムシ類	—	—	粒剤	株元散布	ヘルメトリン		
	劇	3A	アグロスリン乳剤	収穫7日前まで	5回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50ml	アザミウマ類、シロイチモジヨトウ、ネギハモグリバエ	速	長	乳剤	散布	シベルメトリン		
	劇	4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫7日前まで	3回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	アザミウマ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド		
		9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ	速	中	顆粒水和剤	散布	ピリフルキナゾン		

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	10a当り使用量	使用回数	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
茎葉除草剤 (選択剤)		ナブ乳剤	雑草生育期イネ科雑草3~5葉期 (但し収穫14日前まで)	150~200ml (100~150ℓ)	2回以内	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	乳剤	雑草茎葉散布	セトキシジム	
			雑草生育期イネ科雑草6~8葉期 (但し収穫14日前まで)	200ml (100~150ℓ)						
茎葉除草剤 (非選択性)		ラウンドアップマックスロード	耕起5日前まで(雑草生育期) 収穫7日前まで(雑草生育期:畦間処理)	200~500ml (通常散布50~100ℓ)、 (少量散布25~50ℓ)	3回以内	一年生雑草(秋播栽培、春播栽培)	液剤	雑草茎葉散布	グリホサートカリウム塩	
			耕起又は定植14日前まで(スギナ生育期)	1500~2000ml (通常散布50~100ℓ)、 (少量散布25~50ℓ)						
			バスタ液剤	収穫前日まで(雑草生育期定植前又は畦間処理)	300~500ml (100~150ℓ)	2回以内	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	グルホシネート
	毒	ブリグロックスL	播種前又は植付前 畦間処理:雑草生育期、但し収穫3日前まで	600~1,000ml (100~150ℓ)	3回以内	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	ジクワット、バラコート	
土壌処理 除草剤		ゴーゴーサン乳剤	定植前(雑草発生前)	300~500ml (70~150ℓ)	1回	一年生雑草	乳剤	全面土壌散布 (移植栽培)	ペンディメタリン	
			定植後(雑草発生前)(但し、収穫30日前まで)							